

## 有馬富士公園

歴史文化拠点 環境保全拠点 環境学習拠点 地域防災拠点(県)

■ 公園種別 広域公園

■ 開園面積 178.2ha

■ 概要

有馬富士公園は、古くから景勝の地として知られ、豊かな自然環境を残す有馬富士と福島大池一帯にあり、阪神間3箇所目の広域公園として整備した。園内には、里山をはじめ、棚田、湿地等を保全し、大規模な子供の遊び場「あそびの王国」や、風のモニュメントを展示する「風のミュージアム」、三田市立「自然学習センター」がある。

当公園は、開設当時から県立人と自然の博物館と連携し、参画と協働による公園運営に取り組み、住民参加型のモデル公園として全国的に知られる公園となっている。

■ 主な経緯

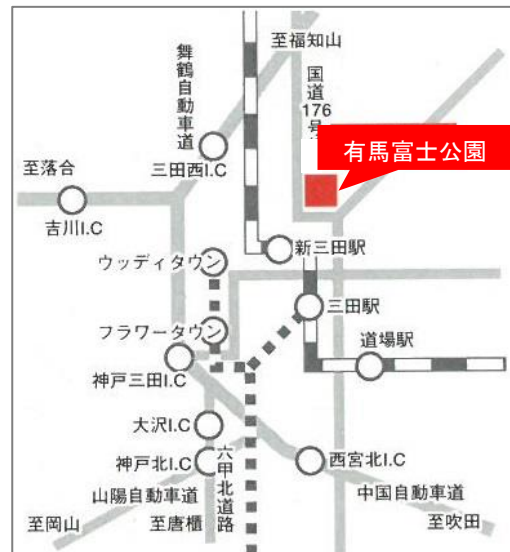
平成 13 年 4 月 29 日 当初開園(65.5ha): 出会いのゾーン

平成 17 年 10 月 30 日 全国育樹祭

平成 23 年 3 月 10 日 追加開園(直近)(178.2ha): 休養ゾーン(自然樹林 等)

■ 主な施設

パークセンター、ガーデン階段、棚田、里山、かやぶき民家、あそびの王国  
芝生広場、大芝生広場、ビオトープ池、ピクニック広場、展望デッキ、駐車場、  
風のミュージアム、有馬富士自然学習センター(三田市立)



遊びの王国



「風のミュージアム」



夢プログラム(稲刈り体験)

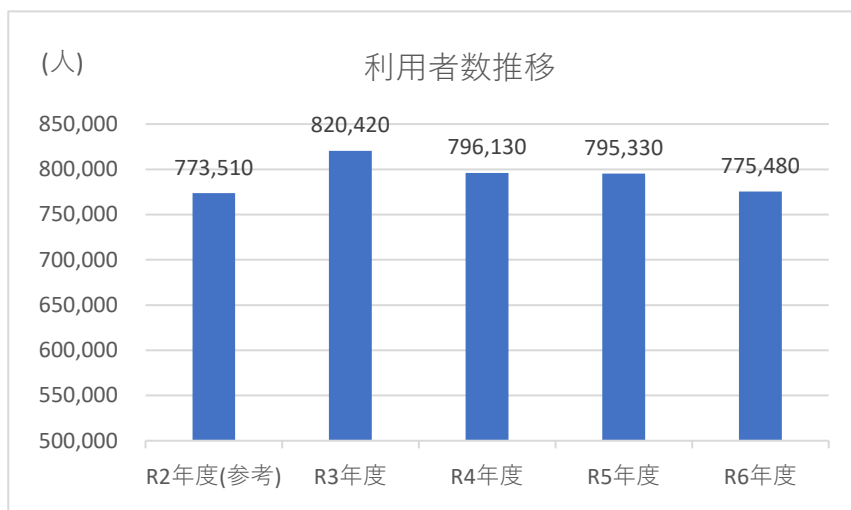


夢プログラム(天文クラブ)

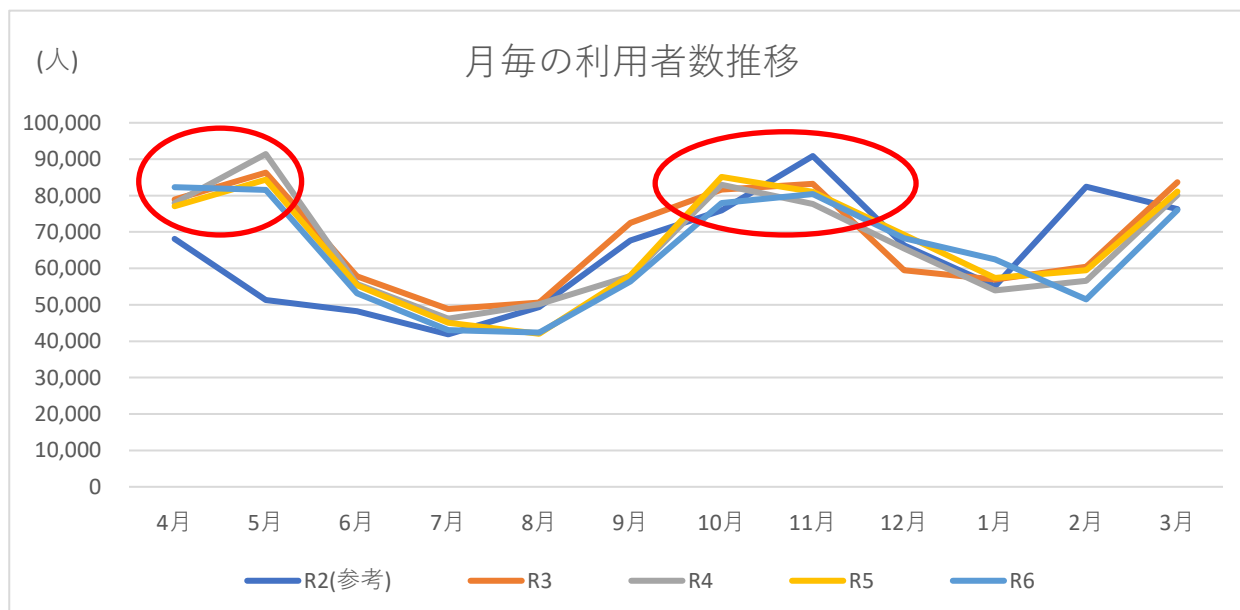
## 1. 公園の概要

| 公園名    | 指定管理形態・回数 | 種別・面積           | 利用料金施設 | 指定管理者           | 指定期間                   |
|--------|-----------|-----------------|--------|-----------------|------------------------|
| 有馬富士公園 | 公募・6回     | 広域公園<br>178.2ha | なし     | (公財) 兵庫県園芸・公園協会 | R3. 4. 1～<br>R8. 3. 31 |

## 2. 公園利用者数の推移



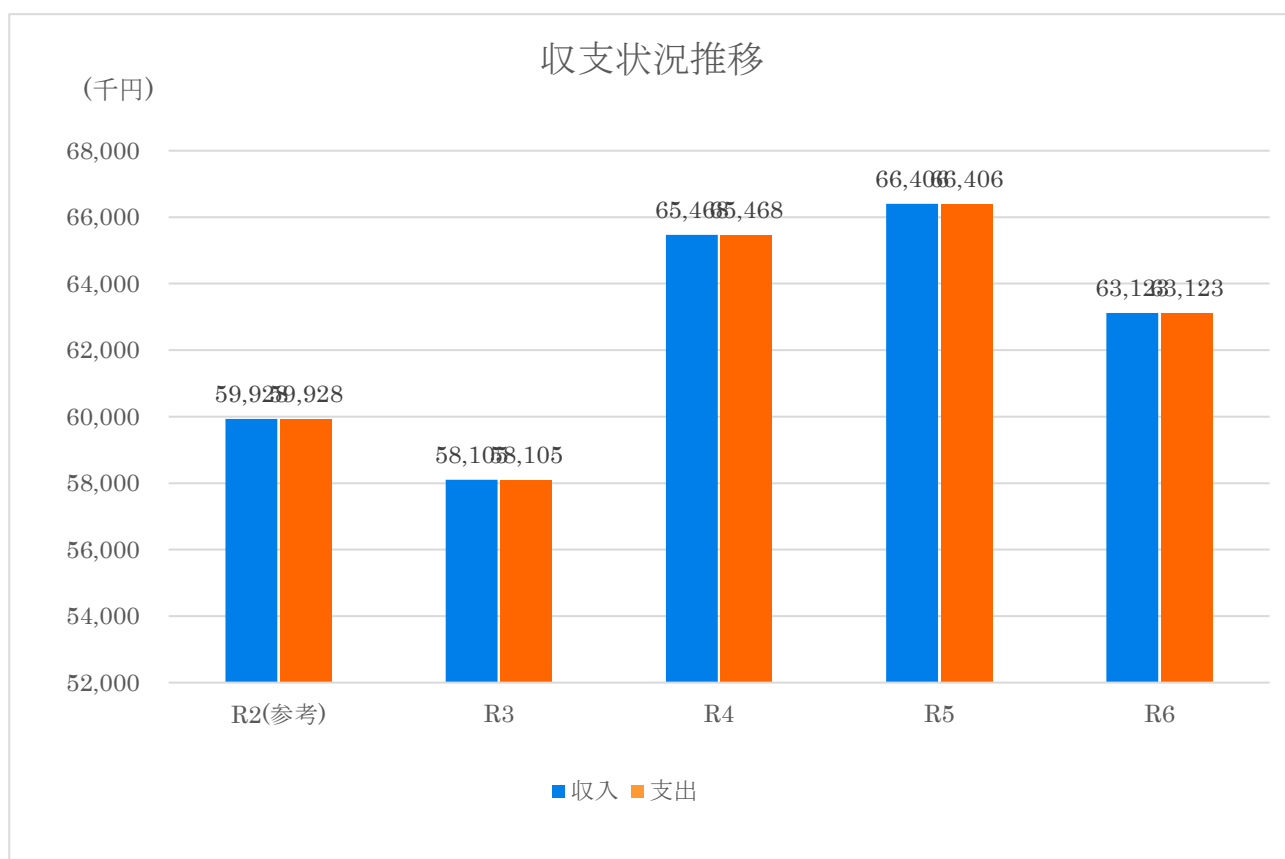
- ・年間約 80 万人が利用している。R3 年度は 82 万人とコロナの影響下ではあったが、公園を開放したこと、また、開園 20 周年であったことから、20 の記念プロジェクトを実施したことなどにより増加。



- ・4 月から 5 月にかけては、新緑の時期でもあり、例年来園者が多い。とりわけ 4 月はありまふじフェスティバル、5 月は大型連休があることに加え野外音楽フェスも実施しているため、利用者数が増えている。
- ・10 月から 11 月にかけては、秋の行楽シーズンであり、例年来園者が増加する。特に 10 月はありまふじ公園感謝祭を実施していること、11 月は紅葉が美しい季節であること等が主な要因で利用者数が増えている。

## 3. 収支状況

| 項目  |          | R2(参考) | R3     | R4     | R5     | R6     |
|-----|----------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 収入  |          | 59,928 | 58,105 | 65,468 | 66,406 | 63,124 |
|     | 指定管理料    | 58,284 | 56,737 | 56,737 | 56,737 | 56,944 |
|     | 利用料金収入   | 372    | 772    | 801    | 760    | 885    |
|     | 利用促進事業収入 | 483    | 352    | 646    | 847    | 1,060  |
|     | その他収入    | 789    | 244    | 7,284  | 8,062  | 4,234  |
| 支出  |          | 59,928 | 58,105 | 65,468 | 66,406 | 63,124 |
|     | 人件費      | 39,014 | 35,704 | 42,387 | 43,044 | 38,907 |
|     | 事業費      | 12,734 | 12,841 | 11,319 | 12,910 | 13,552 |
|     | 間接費      | 8,180  | 9,560  | 11,762 | 10,452 | 10,664 |
| 収支差 |          | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |



#### 4. 利用者満足度調査：公園利用者アンケート

有馬富士公園利用者アンケート結果

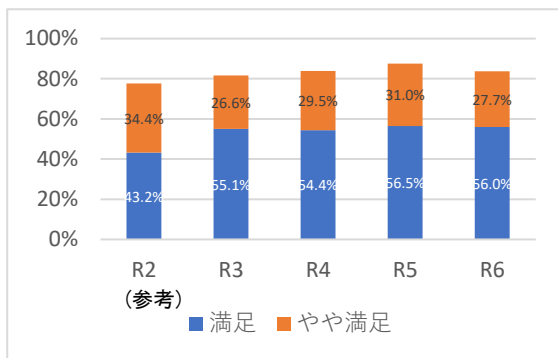
【回答数】約 200 件 【期間】 通年

- ・指定管理者は、「指定管理者制度導入施設の管理運営の評価に係るガイドライン」、「管理水準書」に基づき、毎年利用者満足度調査を実施。
- ・満足度は調査人数から無回答を除いた有効回答数より計算しており、満足、やや満足の合計を算出している。

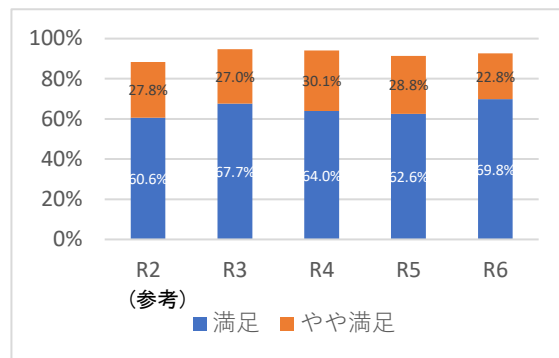
##### (1) 維持管理業務

スポーツ施設、遊具などの管理状況

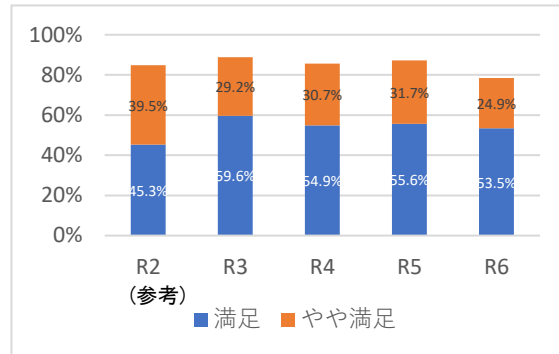
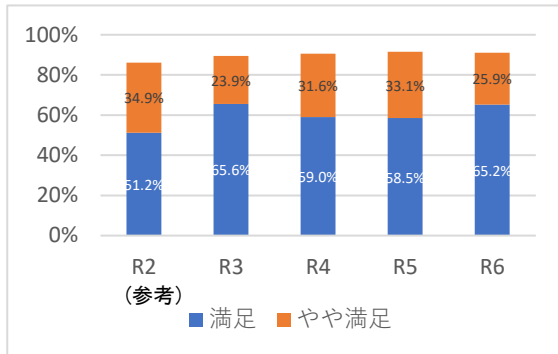
花壇、樹木などの植栽の手入れ



公園内の清掃（トイレ、園路など）

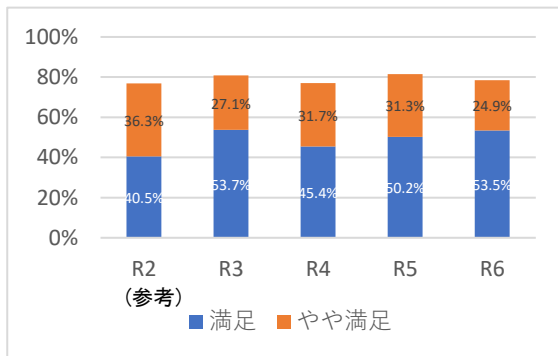


公園内の設備整備状況（トイレ、ベンチ等）

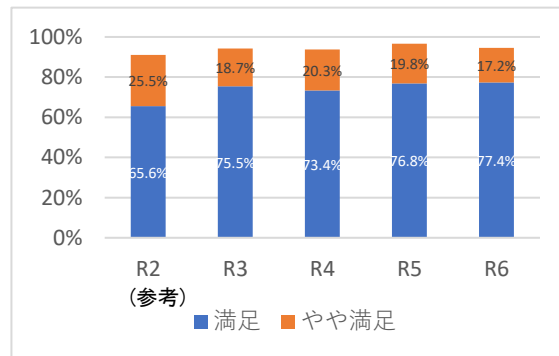


## (2) 運營業務

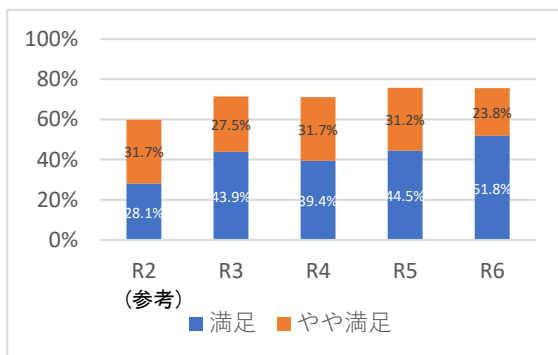
### 公園の情報発信の充実度



### 職員の対応



### イベントの数や内容



## 5. 指定管理制度導入施設の管理運営評価

指定管理者制度導入施設について、県では施設の設置者として公の施設の適正かつ

確実な管理運営の確保と、指定管理者の業務改善及び県民サービスの向上を図るため、「指定管理者制度に関するガイドライン」に基づき、指定管理者による自己評価と施設所管課による管理者評価を行うこととしている。

#### 〔自己評価〕

評価項目及び評価の視点については下記（例）を基本に、施設所管課において個々の施設の特性等を踏まえ設定しており、指定管理者はそれぞれの項目の評価を行い、それを踏まえて総合評価を行っている。

| 評価項目   | 評価の視点                                                                           |
|--------|---------------------------------------------------------------------------------|
| 維持管理業務 | ・清掃 ・設備保守管理 ・植栽管理 ・警備 ・小規模修繕 等の履行状況                                             |
| 運営業務   | ・受付、接客対応（公共性・公平性の確保）<br>・各種事業、プログラムの実施状況 ・利用者満足度調査結果<br>・その他、県民サービスの質の向上に向けた取組み |
| 利用状況   | ・利用者数（計画の達成度、過去の実績との比較） ・施設稼働率 等                                                |
| 収支状況   | ・収支計画と実績の比較 ・経費削減に向けた取組み 等                                                      |
| 運営体制   | ・知識、経験を有する人員等の適切な配置<br>・利用者の苦情・要望等の対応体制 ・危機管理体制の確保<br>・県・関係機関等との連携体制 等          |
| 総合的評価  | ・来年度の取組目標や課題認識 等                                                                |

#### 〔管理者評価〕

指定管理者からの事業報告及び現地調査によって、管理運営が事業計画等で定められた水準を充足しているかを確認とあわせて、指定管理者の自己評価について分析を行うことにより、年間運営実績についての総合評価を行う。

#### R3～5 年度の自己評価及び管理者評価の結果

|    | 自己評価 | 管理者評価 |
|----|------|-------|
| R3 | B    | A     |
| R4 | B    | B     |
| R5 | B    | B     |

#### R2 年度までの評価の規準（目安）

- S（優）：適正であり、優れた実績を上げている。
- A（良）：適正である。
- B（可）：概ね適正であるが、一部改善を期待する。
- C（不可）：改善が必要である。

#### R3 年度以降の評価の規準

- S：優れた実績を上げている項目が 80%を超えている
- A：優れた実績を上げている項目が 60～80%、かつ改善が必要な項目が 20%以下
- B：優れた実績を上げている項目が 40～60%、かつ改善が必要な項目が 20%以下
- C：改善が必要な項目が 20～40%
- D：改善が必要な項目が 40%を超えている